

**令和8年度長野県企業リスクリソグ推進事業  
伴走型コンサルティング支援 募集要項**

令和8年6月15日

**1. 事業の目的**

人口減少に伴う労働力不足やデジタル化による技術革新など急速に社会経済環境が変化中、企業による成長分野・新規事業への事業転換、事業の高付加価値化、デジタル技術の活用等による生産性向上などが求められています。長野県では、企業の主体的なリスクリソグ（人材育成）を支援し、取り組みやすい環境づくりを行うことで、企業が必要とする知識・スキルを持った人材の確保・育成の推進により、県内産業の持続的な振興を図っています。本事業は、専門家による伴走支援を通じて企業の人材育成計画策定及び、実行に係る支援を行い、企業の主体的なリスクリソグを応援します。

**2. 事業概要**

(1) 今回募集数：10社（以下「(4) 支援内容」における①及び②の合計）

応募社多数の場合、申請フォームにご入力いただいた内容に基づいて審査をします。

(2) 支援期間：約6ヶ月間（2026年8月から2027年1月までを予定）

(3) 支援実施場所：下記のいずれかの場所

①各企業の本社や生産現場等

②オンライン会議

(4) 支援内容：

①人材育成計画の策定支援

概ね6回の支援を通じて、各社において人材育成計画を策定します。本支援は人材育成計画の策定までとなっており、計画の実行については各社で取り組んでいただきます。実行に際しては、他団体等の支援を受けることも可能な場合があるので、支援の中でご提案します。

支援回	支援内容
【第1回】 あるべき姿 検討	■ 事業の趣旨説明 ■ 支援内容/進め方に関して提示 ■ あるべき姿(ToBe)に関するフォーマット説明
【第2回】 現状分析	■ 自社/社員のあるべき姿に関する議論 ■ 自社/社員に関する現状分析方法のご説明
【第3回】 課題抽出	■ 現状分析に関する議論 ■ あるべき姿と現状とのギャップに関して議論 ■ 課題に関して更なる検証方法のご説明
【第4回】 施策検討	■ 課題の検証を通じた具体的施策（アクション）に関する議論 ■ 人材育成計画およびフォーマットの説明

【第5回】 人材育成 計画骨子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 育成計画の方向性・重視する分野等を確認</li> <li>■ 記載重点項目を特定</li> </ul>
【第6回】 計画 最終化	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 育成計画の最終化に向けた議論</li> <li>■ 重要な今後のアクションを確認</li> </ul>

#### 【留意事項】

- ・ 各回、1～2時間程度の打合せ時間を想定していますが、状況に応じて前後する可能性があります。各支援回の当日及び前後においては、本事業の委託事業者（有限責任監査法人トーマツ）から提供するフォーマットを用いた分析・検討を行っていただき、その記載事項に基づいた支援実施を予定しています。
- ・ 本事業は人材育成の専門家が、事業規模や各社のニーズに即した支援を行います。具体的には、人材育成ニーズを①技術・技能伝承型、②次世代リーダー・後継者育成型、③組織変革・新規事業挑戦型、④組織力・定着率向上型、に分類し、各ニーズに応じた支援を提供します。加えて、各企業の事業規模や業種を踏まえた無理のない計画策定を実施します。

詳細な支援のイメージについては別紙をご参照ください。

- ・ 昨年度の伴走支援事業の内容や各社の取組については、以下リンク先のHPよりご覧いただけます。各企業の伴走支援に対するご意見や感想も記載しておりますので、申請の参考としてぜひご覧ください。

<長野県社会人学びの総合ポータルサイト「キャリアアップステーション NAGANO」>  
<https://www.cus-nagano.jp/reskilling/case/>

#### \*企業の意見抜粋

- ✓ 伴走支援を通じて、人事評価・教育制度の整備、目標管理と進捗の見える化を柱に人材育成計画を策定しました。外部専門家との連携で経営課題の優先順位が明確になりました。
- ✓ 伴走型コンサルティング支援事業を通じて、当社の課題と施策を可視化することができました。
- ✓ ワークシートを使って整理することで、全体像が把握できた。正論、一般論だけでなく、複雑な人間関係の中で具体的にどう進めるかについて議論できる関係性を築いていただけた。

#### ②人材育成計画の実行支援

令和7年度に伴走型コンサルティング支援の対象となっていた企業を対象（\*1）に、人材育成計画の実行フェーズを支援します。各回1～2時間程度の打合せ時間を想定していますが、状況に応じて前後する可能性があります。

支援回	支援内容
【第1回】 ギャップ 分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 策定した人材育成計画と現時点での進捗状況のギャップ分析</li> <li>■ 進捗にあたって課題となっている項目の抽出支援</li> </ul>
【第2回】 計画 見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 進捗の課題となっている項目の抽出結果を踏まえて、計画内容やスケジュールに関する協議・相談</li> <li>■ 実行可能性を担保することを重視した計画の見直し</li> </ul>
【第3回】 進捗状況 確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新たに策定された計画の進捗状況を確認</li> <li>■ 計画の遂行状況や遅れがみられる場合は適宜フォロー</li> <li>■ 設定されている KPI 達成状況等も再度確認して研修効果を確認</li> </ul>
【第4回】 自走化支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 計画進捗状況を再度確認</li> <li>■ 今後の自走化にあたって必要なマイルストーンや経営者側の KPI について設定支援</li> </ul>

\* 1) 令和7年度事業の伴走支援対象企業以外は本実行支援に申請いただくことはできません。対象外の企業の方は「① 人材育成計画策定支援」にお申込みください。

(5) 伴走支援専門家：

有限責任監査法人トーマツ（本事業の委託事業者）に所属する公認会計士や中小企業診断士、コンサルタントが各社の専属担当として伴走支援を行います。なお、採択企業が伴走支援担当者を選ぶことは出来かねます。

### 3. 応募資格

以下の条件を全て満たすこと。

- (1) 長野県内に本社がある企業であること。
- (2) 人材への投資を通じた企業価値向上を目指す意欲があること。
- (3) 経営課題・業務課題の抽出及び、課題解決に積極的に取り組む意向があること。
- (4) 社内に必要な人材像や同人材に必要なスキル等の検討に積極的な姿勢であること。
- (5) 人材育成を推進するリーダー人材（経営者自身を含む）を配置する又は、育成する意欲があること。
- (6) 専門家による伴走支援の実効性を高めるため、代表者、役員又は、人事管理責任者が各支援回に必ず一人は同席するよう努めること。
- (7) 伴走支援実施後に作成される事例集等（電子形式で一般公開されるもの）への、自社情報及び自社の取り組み内容が掲載されることを承諾すること。

### 4. 応募方法

以下の応募フォームに、必要情報の入力をお願いします（所要約 15 分）。

<https://forms.office.com/e/dwLjaJBEPD>



## 5. 募集・審査スケジュール

6月15日（月）～7月31日（金）	募集期間
7月31日（金）	応募締切
8月3日（月）～6日（木）	書類審査
8月7日（金）	審査結果通知

※個別の審査内容や結果の詳細についてはお答えできません。

## 6. プログラムスケジュール（予定）

8月24日（月）以降順次	プログラム開始（第1回目面談 2時間程度）
※上記期間での支援開始を目安としております	
～1月頃まで	支援期間（月1～2回程度の打ち合わせ）
2月初旬	アンケート配布・回答
	事例集作成に必要な資料や情報の確認
3月頃	事例集完成
	*詳細は追って連絡いたします

## 7. 留意事項

(1) 以下の場合には、審査対象外とします。

- ① 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反し又は、その恐れのある場合
- ② 応募内容に不備がある場合
- ③ 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載し、その他県及び運営受託者等に対して虚偽の申告を行った場合

(2) 応募に当たり提供いただく個人情報を含む応募情報は、県及び運営受託者または外部協力者（以下、「県及び運営受託者等」という。）において、本事業実施に必要な範囲にて共有、利用します。また、個人情報を事前の承認なく県及び運営受託者等以外の第三者に提供することはありません。審査経過・審査結果等に関する問い合わせには応じられません。

(3) 伴走支援の受講に不適切であると県及び運営受託者等が判断した場合には、伴走支援を辞退いただく場合があります。

(4) 採択企業の審査及び選定は、県及び運営受託者等が行います。

(5) 以下の事項については、申込時において予めご了承ください。

- 長野県が運営する企業リスクリングに関する SNS コミュニティのグループに、企業アカウント及び、少なくとも1名の社員アカウントで参加すること。同コミュニティは、リスクリングを含む人材育成に関する様々な支援情報やイベント情報の提供や、企業同士で人材育成に関する事例共有等を目的に運用します。

\* 企業アカウントがない場合は作成をお願いしております。

\* 個人アカウントに際しては、プライベートアカウントではなく、グループ用にアカウントを作成いただいたものでも構いません。

- 伴走支援後に実施するアンケートに回答すること。

➤ 「3. 応募資格」における事例集の作成に際して、伴走支援中の写真撮影等を行うことに承諾すること。

\*事業に係る機微な情報や社員個人の特定につながる写真は使用しません。

\*事例集公表前に、掲載予定の写真の確認を行っていただきます。

#### **問い合わせ先**

〒380-8570 長野県長野市南長野字幅下 692-2

長野県 産業労働部 産業人材育成課 人材育成支援係

- ・担当者：池田
- ・電話：026-235-7202（直通）
- ・メール：jinzai2@pref.nagano.lg.jp